

指定管理者施設管理運営評価書(令和4年度)

		部	教育部	課	生涯学習課		
施設名	室蘭市環境科学館	指定期間	令和3年12月25日 ~ 令和8年3月31日				
1. 指定管理者の名称・所在地							
【名称】 特定非営利活動法人 科学とものづくり教育研究会かもけん							
【所在地】 室蘭市絵鞆町2丁目18番13号							
2. 施設の概要							
【所在地】 室蘭市本町2丁目2番1号							
【開設年月日】 令和3年12月25日							
【施設内容】 敷地面積 : 12,939.29㎡(図書館共用部分を含む。) 延床面積 : 1,947.64㎡ 構造 : 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 地上2階 塔屋1階建 施設設備 : 展示室、実験室及び準備室、木工・金工室、電工室、プラネタリウム室 外 付帯施設 : 駐車場 一般乗用車101台、大型バス4台収容(図書館共用部分含む。)							
3. 事業の概要、自主事業							
【開館時間・休館日】 開館時間 : 3月1日から10月31日:午前10時から午後5時まで。11月1日から2月末:午前10時から午後4時まで。 休館日 : 国民の祝日の翌日、月曜日(ただし、国民の祝日又は日曜日に当たるときは、開館することとし、この場合において、その後の国民の祝日、土曜日及び日曜日を除く最も近い開館日を休館日とする。) 12月29日から翌月の1月3日まで ※ただし、1月4日から1月19日まで、3月20日から4月5日まで、7月21日から8月20日まで、12月21日から12月28日までの期間については休館日を設けない。							
【事業】 目的 : 環境の保全に関する興味と理解を深めるとともに、科学、科学技術及びものづくりに関する知識の普及啓発を通じ、環境教育及び科学教育の振興並びに文化の向上発展に資する。 業務内容 : 環境科学館の事業に関する業務、施設の利用等に関する業務、施設の運営及び維持管理に関する業務、施設の安全対策に関する業務							
【自主事業】 1.ミュージアムショップ 2.わくわく環境教室 3.科学クラブ拡張プログラム「自由研究教室」 4.科学とものづくり自由研究発表会 5.科学技術振興展胆振地方展(発明工夫展)支援事業 6.大人の科学クラブ 7.学校理科支援 8.中学生・高校生インターンシップ受入れ 9.JAXAコズミックカレッジ 10.プラネタリウム特別投影 11.PC教室 年賀状作り講習会 12.要請実験講座 13.サイエンスマテリア科学縁日 サイエンススクール(実験教室) 14.自由研究相談会 15.むろらんカルチャーナイト 16.ボランティアプロモ 17.高校生ボランティアの受入れ 18.室蘭こども環境フェスタ 19.おもちゃの病院 20.出張!ロボットアリーナ							
4. 利用実績							
令和4年度開館日数 308日							
	年度	利用件数(専用利用、単位:件)	利用者数(個人利用、単位:人)				
	H30						
	R元						
	R2						
	R3		20,158				
	R4		42,529				
	前年度比		22,371	211%			
5. 収入・支出の推移							
(単位:千円)							
		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	
						計画	実績
収入	料金収入等				4,995	7,693	10,554
	委託料				10,714	41,998	41,998
	コロナ感染症対策 休館分の委託料増額分				0	0	0
支出	管理経費				13,779	49,691	51,352
収入-支出					1,930	0	1,200

<b>6. 評価の視点及び評価</b>	
<b>1 施設運営</b>	
(1)条例に基づく施設の運営	(5)利用者意見の把握と反映
(2)施設の目的に沿ったサービス提供	(6)関係団体等との連絡調整等
(3)職員体制	(7)利用実績
(4)利用者の安全確保、緊急時の対応	(8)個人情報保護
評価	評価の内容
○	科学館祭等のイベントの実施や情報発信を積極的に行うほか、専門技術指導等により職員のスキルアップが図られており、来館者の満足度向上に努めていた。
<b>2 自主事業</b>	
(1)自主事業はサービス向上に役立ったか	
(2)自主事業の実施実績	
(3)サービス向上への努力	
評価	評価の内容
○	サイエンスマテリア科学縁日や環境教室、季節ものの講座など、世代問わず参加できる事業を実施し、参加者から好評を得ていた。
<b>3 施設管理</b>	
(1)建物・設備等の保守管理	(4)指定管理者が行う修繕
(2)備品の管理	(5)業務の外部委託
(3)清掃・警備・除雪・衛生管理	(6)管理の記録
評価	評価の内容
○	来館者が安心して快適に施設利用できるよう、除雪や館内清掃を適切に行っていた。
<b>4 歳入歳出</b>	
(1)管理費用の経理及び管理	(3)利用料金の収入実績
(2)利用料金の取扱い	
評価	評価の内容
○	団体経理と施設運営経理との分別や帳簿の管理を適切に行っていた。また、利用料金収入は提案額を上回っていた。
<b>7. 総合評価及びその他特記事項(現状又は今後の管理運営について)</b>	
<p>利用料金収入は提案額を約43%上回っており、これは旧青少年科学館での実績や経験を生かして、来館者の新施設に対する期待・要望に応えるべく、多彩な事業の実施や個別ブースでの体験・対面型の丁寧な接客を展開し、来館者の満足に繋がる適切な管理運営が行われていたことによるものと考えられる。今後も、職員のさらなる研鑽と若手職員等の人材育成に努め、施設の適切な管理運営に期待する。</p>	
<b>8. 指定管理者から市への要望事項</b>	
<p>現在支給されているPC教室用のノートパソコンについて、購入から5年以上経過し、また工作用の設計ソフト使用時に画面のフリーズ等の異状が発生することから更新いただきたい。</p> <p><b>【市の考え方】</b> パソコン教室用の進行に支障を来さないよう更新を検討しており、現在令和6年度の予算化に向けてIT機器購入担当課に要求している。</p>	
<b>9. 利用者からの意見、要望等</b>	
<p>館内イベントに参加するための開館直後から先着順で配布している整理券を直接もらいに来館しなければならないのは、遠方在住者にとっては困難であるため、Webや電話でも対応していただきたい。</p> <p><b>【指定管理者としての対応】</b> 館内イベント参加者の個人情報流出を防ぐため、館内で直接整理券を配布する方法を採用していた。今後、電話を活用した受付方法を前向きに検討していく。</p>	